

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 2 年 4 月 2 日 (2020.4.2)

【公表番号】特表 2019-514576 (P2019-514576A)
【公表日】令和 1 年 6 月 6 日 (2019.6.6)
【年通号数】公開・登録公報 2019-021
【出願番号】特願 2018-557359 (P2018-557359)
【国際特許分類】

A 6 1 M 16/16 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 16/16 A

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 17 日 (2020.2.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ガスを加湿するための加湿チャンバであって：

ある量の水を受け入れるように構成されている水槽；

前記加湿チャンバの内部体積部へガスの流れを受け入れるためのガス流入口；

ガス流出口であって、そこを通過して、ガスの加湿された流れが前記加湿チャンバの前記内部体積部から流出し得る、ガス流出口；

前記水槽と流体連通する 1 つ以上の充填アパーチャであって、前記水槽が、前記 1 つ以上の充填アパーチャを通して水で満たされ得る、1 つ以上の充填アパーチャ；および

前記加湿チャンバに解放可能に装着されるように構成されたシーリングクロージャであって、前記シーリングクロージャは、前記シーリングクロージャが前記加湿チャンバに装着されるときに、各充填アパーチャを封止閉鎖するように構成され、ガスおよび／または蒸気が前記 1 つ以上の充填アパーチャから漏出することを防止する、シーリングクロージャ

を含む、加湿チャンバ。

【請求項 2】

前記シーリングクロージャが、前記 1 つ以上の充填アパーチャを規定するかまたはそれに隣接する前記加湿チャンバの領域に封止係合するように構成されて、前記 1 つ以上の充填アパーチャを閉鎖する 1 つ以上のシーリング構成体を含む、請求項 1 に記載の加湿チャンバ。

【請求項 3】

各シーリング構成体が、前記シーリングクロージャから垂れ下がるプラグを含み、各プラグは、前記シーリングクロージャが前記加湿チャンバに装着されるときに、それぞれの充填アパーチャに受け入れられる、請求項 2 に記載の加湿チャンバ。

【請求項 4】

前記シーリングクロージャは、前記シーリングクロージャを前記加湿チャンバに装着するために、前記加湿チャンバに係合するように構成された装着構成体を含み、前記シーリング構成体が前記加湿チャンバとの封止係合を維持されるようにする、請求項 3 に記載の加湿チャンバ。

【請求項 5】

前記装着構成体が、前記シーリング構成体から外側に突出する少なくとも１つのリブを含む、請求項４に記載の加湿チャンバ。

【請求項６】

前記シーリングクロージャの少なくとも一部が、弾性的に変形可能である、請求項１～５のいずれか１項に記載の加湿チャンバ。

【請求項７】

さらに、前記シーリングクロージャの前記周辺に延在する周辺シールを含み、前記周辺シールは：

前記加湿チャンバのヘリ；および／または

前記加湿チャンバが内部で使用される呼吸装置

の一方または双方に封止係合するように構成されている、請求項１～６のいずれか１項に記載の加湿チャンバ。

【請求項８】

前記シーリングクロージャは、前記加湿チャンバから前記シーリングクロージャを取り外すために掴まれるように構成された、握りまたはつまみ構成体を含む、請求項１～７のいずれか１項に記載の加湿チャンバ。

【請求項９】

前記シーリングクロージャは、さらに、少なくとも部分的に前記シーリングクロージャを横切って延在しかつ前記シーリングクロージャの一方の端部領域を対向端部領域に対してヒンジで動かすことができるように構成された少なくとも１つのヒンジまたはヒンジ領域を備える、請求項１～８のいずれか１項に記載の加湿チャンバ。

【請求項１０】

前記ヒンジ領域は長尺状チャンネルを含む、請求項９に記載の加湿チャンバ。

【請求項１１】

前記ヒンジ領域が、前記シーリングクロージャを横切って１つのヘリから別の対向するヘリへ延在する複数の平行のチャンネルを含む、請求項１０に記載の加湿チャンバ。

【請求項１２】

前記水槽が、硬質プラスチックで形成され、およびベース面と、前記ベースから上方に延在する周囲壁とを含み、および前記ベース面は加熱板を含む、請求項１～１１のいずれか１項に記載の加湿チャンバ。

【請求項１３】

さらに、前記水槽を閉じ込めて前記加湿チャンバの前記内部体積部を規定するために、前記水槽にヒンジ結合された蓋を含み、およびこの蓋は、前記水槽が前記蓋によって閉鎖される閉鎖位置と、前記水槽が開放されている開放位置との間で可動である、請求項１～１２のいずれか１項に記載の加湿チャンバ。

【請求項１４】

さらに、前記蓋を前記閉鎖位置に固定するための１つ以上の操作可能なクリップを含み；前記シーリングクロージャは、前記蓋に解放可能に装着されるように構成されている、請求項１３に記載の加湿チャンバ。

【請求項１５】

前記蓋および水槽が、一体丁番によってヒンジ結合され、および単一のアイテムとして一体的に形成される、請求項１３または１４に記載の加湿チャンバ。